

令和5年度

鳥取市鹿野町鹿野財産区管理事業費
特別会計歳入歳出決算審査意見書

鳥取市監査委員

鳥 監 第 4 9 号
令和6年8月22日

鳥取市長 深 澤 義 彦 様

鳥取市監査委員 浜 橋 正 教
鳥取市監査委員 岸 本 信 一
鳥取市監査委員 平 野 真理子

令和5年度鳥取市鹿野町鹿野財産区管理事業費
特別会計歳入歳出決算の審査意見について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第2項の規定により審査に付された、令和5年度鹿野町鹿野財産区管理事業費特別会計の決算について審査したので、次のとおり意見を提出します。

- (注) 1 文中の金額は、1万円未満切捨て表示している。
- 2 パーセントは、小数点以下第2位を四捨五入している。
- 3 文中及び各表中の符号の用法は、次のとおりである。
- 「－」 …該当数値のないもの又は算出不能なもの
- 「△」 …負数、減少又は不足
- 「皆増」…前年度に該当数値がなく、当年度に全額増加したもの
- 「皆減」…前年度に該当数値があり、当年度に全額減少したもの

令和5年度鳥取市鹿野町鹿野財産区管理事業費特別会計歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

1 審査対象の決算

令和5年度 鳥取市鹿野町鹿野財産区管理事業費特別会計歳入歳出決算

2 附属書類

- ①令和5年度 歳入歳出決算事項別明細書
- ②令和5年度 実質収支に関する調書
- ③令和5年度 財産に関する調書

第2 審査における主眼とする事項

鳥取市監査基準第4条第1項第12号に基づき、決算その他関係書類が法令に適合し、かつ、正確であることを主眼として実施した。

第3 審査の方法

市長から審査に付された決算及び関係書類が法令に準拠して作成されているか、また、関係諸帳簿及び証書が適正に処理されているか照合するとともに、関係職員の説明を聴取した。

審査に当たっては、例月の現金出納検査及び支払証憑書類の検査も参考にした。

第4 審査の期間

- 1 実施期間 令和6年6月28日から8月9日まで
- 2 説明聴取 令和6年8月6日

第5 審査の結果

決算審査に付された決算及び関係書類は、いずれも法令に準拠して作成されており、それらの計数は諸帳簿、証書と符合し正確であることを確認した。

予算の執行及び財務に関する事務については、適正に行われていたことと認められた。

第6 審査の概要及び意見

決算額は、歳入、歳出ともに976万円であり、収支は均衡している。

当年度は、御崎谷造林地除伐、御崎谷造林地地下刈作業、鳥取市財産区管理事業費特別会計への繰出し等を行っていた。

令和5年度末をもって鹿野町鹿野財産区は財産区議会を廃止し、財産区管理会へ移行したことに伴い、本特別会計及び鳥取市鹿野財産区基金条例は廃止されている。

管理会移行後においても、地方自治法第296条の5第1項に規定される財産区運営の基本原則に十分配慮され、引き続き財産区の財産の適切な維持・管理に努められたい。

第7 決算の概要

1 決算収支の状況

(単位：円)

歳入総額	歳出総額	形式収支	翌年度繰越財源	実質収支	前年度実質収支	単年度収支
9,763,833	9,763,833	0	0	0	64,594	△ 64,594

2 予算の執行状況

(1) 総括

(単位：円・%)

区分	予算現額	歳入決算額	収入率	歳出決算額	執行率	差引額
5年度	9,767,000	9,763,833	100.0	9,763,833	100.0	0
4年度	2,754,000	2,753,989	100.0	2,689,395	97.7	64,594
比較	増減額	7,013,000		7,074,438		△ 64,594
	増減率	254.6		263.0		

当年度の決算額は、予算現額 976 万円に対して、歳入総額、歳出総額ともに 976 万円である。

(2) 歳入

(単位：円・%)

款	5年度						4年度 決算額	比較		
	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率		増減額	増減率	
						予算比				調定比
1 分担金及び負担金	3,642,000	3,638,320	3,638,320	0	0	99.9	100	1,557,032	2,081,288	133.7
3 繰入金	6,059,000	6,059,182	6,059,182	0	0	100.0	100	0	6,059,182	皆増
4 繰越金	64,000	64,594	64,594	0	0	100.9	100	0	64,594	皆増
6 財産収入	2,000	1,737	1,737	0	0	86.9	100	1,196,957	△ 1,195,220	△ 99.9
計	9,767,000	9,763,833	9,763,833	0	0	100.0	100	2,753,989	7,009,844	254.5

ア 収入済額は 976 万円であり、前年度 (275 万円) に比べ、700 万円、254.5%増加している。

これは、立木売払収入 119 万円が皆減したものの、繰入金 605 万円 (皆増)、森林整備センター負担金 208 万円等が増加したためである。

イ 収入済額の主なものは、繰入金 605 万円、森林整備センター負担金 363 万円である。

ウ 繰入金 605 万円は、鳥取市鹿野財産区基金条例の廃止に伴う基金取崩しである。

(3) 歳出

(単位：円・%)

款	5年度					4年度 決算額	比較	
	予算現額	支出済額	執行率	翌年度 繰越額	不用額		増減額	増減率
1 林業費	3,711,000	3,708,168	99.9	0	2,832	2,689,395	1,018,773	37.9
3 諸支出金	6,056,000	6,055,665	100.0	0	335	0	6,055,665	皆増
計	9,767,000	9,763,833	100.0	0	3,167	2,689,395	7,074,438	263.0

ア 支出済額は976万円であり、前年度(268万円)に比べ、707万円、263.0%増加している。

これは、交付金59万円、基金積立金45万円が皆減したものの、他会計繰出金605万円(皆増)、事務・事業等委託費202万円等が増加したためである。

イ 林業費370万円は、事務・事業等委託費354万円等である。

ウ 諸支出金605万円は、本特別会計の廃止に伴う鳥取市財産区管理事業費特別会計への他会計繰出金である。

3 実質収支に関する調書

当年度の実質収支に関する調書について、決算書と照合した結果、適正であった。

4 財産に関する調書

(1) 公有財産の異動状況

ア 山林

(単位：㎡)

土地の区分		4年度末現在高	5年度中増減			5年度末現在高
			増加	減少	計	
行政財産	所有	660,479.00	56,317.00	0.00	56,317.00	716,796.00
	分収	1,140,830.62	0.00	56,317.00	△56,317.00	1,084,513.62
普通財産	所有	301,654.30	0.00	0.00	0.00	301,654.30
	分収	176,708.00	0.00	0.00	0.00	176,708.00
計		2,279,671.92	56,317.00	56,317.00	0.00	2,279,671.92

(単位：m³)

立木	所有	47,407.36	3,447.27	127.09	3,320.18	50,727.54
	分収	85,047.71	258.68	3,209.68	△2,951.00	82,096.71
	計	132,455.07	3,705.95	3,336.77	369.18	132,824.25

立木推定蓄積量は、発育による自然増等により369.18m³増加し、当年度末現在高は132,824.25m³となっている。

(2) 基金の異動状況

(単位：円)

区分	4年度末 現在高	5年度中増減			5年度末 現在高
		増加	減少	計	
鳥取市鹿野町 鹿野財産区 基金	5,606,182	453,000	6,059,182	△ 5,606,182	0

※R6.4.1付廃止

鳥取市鹿野財産区基金条例の廃止に伴い、年度末の基金残高はない。

